

本校の研修

研究主題

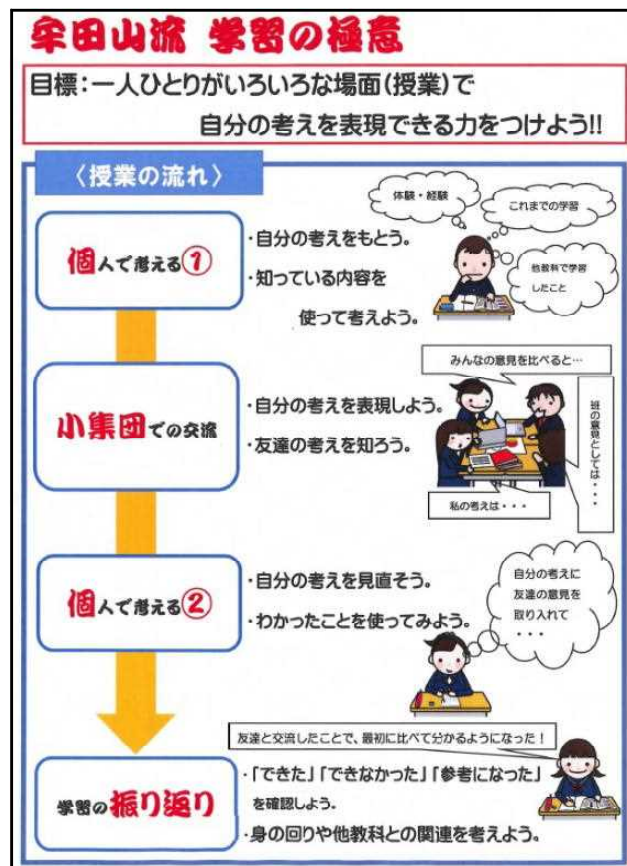
自ら学び、確かな学力を身につけた生徒の育成

～ 牟田山流学習の極意を位置づけた授業づくりを通して ～

平成29、30、令和1年度 「福岡県学力向上推進拠点校指定事業」の指定を受け、研究を積み重ねてきています。11月6日（水）に3年目の研究発表会を行いました。県下からたくさんの先生方に来ていただき、貴重なご意見をいただきました。ありがとうございました。

本校の研究の一部をご紹介します。

本校は「牟田山流学習の極意」を中心に、授業研究、校内研修を進めています。



1 授業づくりについて

先生方は年に一回以上、指導案を作成して研究授業を行い、同じ教科の先生だけでなく、他教科の先生方とも一緒に授業研究をしています。

- 手順1 研究授業の1週間前に指導案を研究部で検討する。
授業者と研究部で「牟田山流学習の極意」の流れに沿っているか、小集団で話し合うときの視点が明確であるか、生徒の考えがどのように変容すると考えているかなど、話し合いを行う。
- 手順2 授業研究日の前日に、ワークショップの司会者と研究部で司会者打合せを行う。
- 手順3 授業研究会当日、午後全員で整理会（ワークショップ）を行う。
各班から話し合ったことを発表し、個人で振り返りを行う。
- 手順4 個人の振り返りをまとめて先生方にフィードバックする。ワークショップで出来上がった授業整理会のシートを職員室に掲示する。

司会者打合せを丁寧に行ったり、整理会のシートなど、全てを「牟田山流学習の極意」にあわせてりしているのがとても分かりやすい授業研究会になっている一因です。

指導案の中には「自評シート」というものもあり、これを作成することで、目指す生徒の姿や授業の手だてが明確になります。このことは授業をする先生は授業づくりが明確になり、授業を参観する先生は見る視点がはっきりするので、他教科でもどんどん意見が言えるようになりました。

自評シート	
（授業参観して頂き、ありがとうございました。では、自評を述べさせてもらいます。）	
本日の授業は、主眼として	
<input type="text"/>	
ことをねらいとし、授業後の生徒の姿としては、	
<input type="text"/>	
を目指して授業を行いました。この主眼達成のための手だてとして、	
【例1に対する手だて】では、	
<input type="text"/>	
また、【小集団に対する手だて】では、	
<input type="text"/>	
【例2での手だて】は、	
<input type="text"/>	
最後に、【振り返り】では、	
<input type="text"/>	
という手だてを取りました。以上の手だてをとることで、この授業での主眼は、	
<input type="text"/> <small>おおよそ達成できた</small> or <small>あまり達成できなかった</small> と思います。その理由としては、	
<input type="text"/>	
また、改善すべき点としては、	
<input type="text"/>	
<small>が挙げられると思います。</small>	
その理由として、	
<input type="text"/>	
以上で、自評を終わります。よろしくお願います。	



授業整理会のシート

水色の付箋…よい点

ピンクの付箋…課題

緑の文字…課題の解決策

※1, 2年目よりも解決策の緑の文字が増えました

2 校内研修会について

毎月1回、授業研究会または校内研修会を行っています。そのうちのいくつかをご紹介します。

①5月 全国学力・学習状況調査の自校採点

職員全員が国語、数学、英語の班に分かれ、資料を使って自校採点を行いました。採点をする中で、他教科の先生方から「このような問題を解いているのか」「ここは他の教科でも育てなければいけないかだ」などの声があがっていました。このことを通して、さらに育成したい本校の生徒の力を全員で確認することができました。

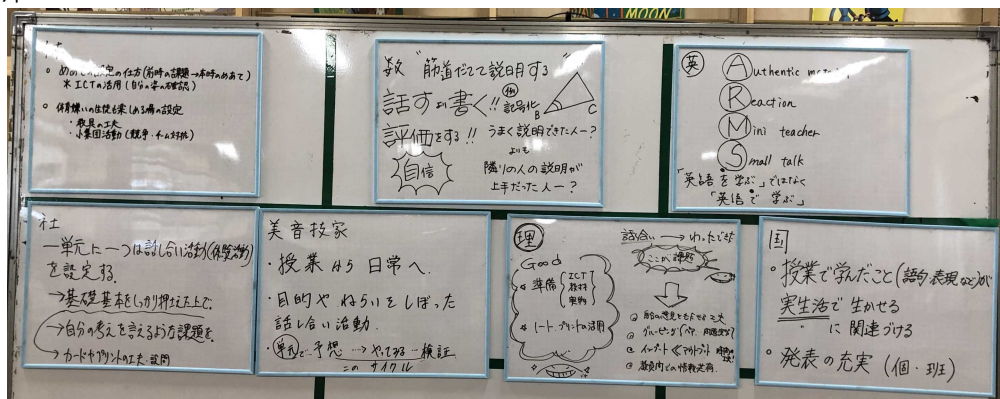


②8月 全国学力・学習状況調査の結果分析

これも全職員で行いました。本年度はSP表を用い、生徒一人一人の顔を思い浮かべながら分析を行うことができました。具体的な分析をもとに、学力向上プランの見直しにつなぎました。

③ 8月 授業評価アンケート分析

本校では年2回生徒に授業評価アンケートを行っています。その結果を細かく分析し、授業づくりに活かしています。右の写真は授業評価アンケートの結果から各教科で今後重点的に取り組みたいことを話し合ったときのホワイトボードの記述です。



3 牟田山ノートの取組

一日の授業の振り返りと家庭での自学ができるように、本校では「牟田山ノート」に取り組んでいます。このノートは毎年生徒と先生にアンケートをとって少しずつ改善しています。

明日の連絡			
月 日 () 天気 ()			
時	教科	内容・持ってくるもの	✓ 宿題・提出物・メモ
1			
2			
3			
4			
5			
6			
日記			

生徒からの要望により、委員会活動との連動

今日の授業の振り返り			
時	教科	分かった・できた・できなかった・授業のポイント等	理解度
1			
2		牟田山流学習の極意との連動	生徒の案で、理解度を挿入
3			

家庭学習			
目的	自己評価	学習時間	

罫線から方眼、今年は「罫線と点」を取り入れた自学部分にしています。ポイントは目的をもって自学をするところです。

週末には保護者の方から応援メッセージ、またはサインをいただく欄もありますので、ぜひご家庭でも見ていただきたいと思います！

